

平成19年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成19年6月15日	記入者		連絡先	2335
平成18年度部名	財務部	課名	管財課	課長名	新妻 隆之
平成19年度部名	財務部	課名	管財課	課長名	佐藤 芳男
事務事業名	市有財産維持管理費				
予算上の事務事業名	都市整備公社委託分				
1 総合計画における位置づけ		施策コード			
基本目標	#N/A				
政策名	#N/A				
基本施策名	#N/A				
施策名	#N/A				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
相模原市市有財産条例、相模原市市有財産条例施行規則					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修		5 事業開始年度	平成12年度	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
旧中央第2住宅跡地内の普通財産(現けやき会館敷地裏)を、その土地の利用計画が決定するまでの間、市役所や市役所周辺の官公庁への来庁者の利便性を図るため、暫定的に駐車場として一般市民に開放している。その維持管理については緊急的な対応ができるよう、隣接する都市整備公社へ管理を委託し、適切な維持管理や緊急的な対応を行っている。				普通財産	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
1 固定職員人件費等・・・718千円					
2 駐車場整理業務委託・・・896千円					
3 修繕・・・50千円					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	3,561	1,822	1,871	2,119	2,119
一般財源	3,561	1,822	1,871	2,119	2,119
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	66	66	66	66	66
事業コスト合計	3,627	1,888	1,937	2,185	2,185
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	駐車場整理業務委託			対象名称 と単位	委託料(円)
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	826	826	896	1,001	1,001
対象数	1	1	1	1	1
単位あたり経費(円)	826,000	826,000	896,000	1,001,000	1,001,000
前年度比		1.00	1.08	1.12	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	駐車場の利用台数（年間）	指標式と指標の説明	駐車場が有効利用されているか評価する。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	56,000.0	42,000.0	43,000.0		
目標	66,000.0	49,000.0	49,000.0	49,000.0	49,000.0
目標達成度（％）	84.8	85.7	87.8		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	満車率	指標式と指標の説明	暫定利用という位置付けではあるが、駐車場として有効に機能しているかを評価するため、満車率でその有効度を評価する。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	90.0	95.0	95.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	90.0	95.0	95.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		駐車場の管理運営については、危急時の対応等を迅速に行うことを目的に、隣接する施設（都市整備公社）に委託しており、そのメリットは十分に果されていると考える。また、費用対効果を見ても、直営で行うよりも安価となっていることから、今後も現状を維持し、引き続き適切な管理を行ってゆきたい。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
管理運営について、管理運営上の即応性や費用対効果については、現状で充分事業の目的を達成していることから、当面は現状維持が最良の方策と考える。			現在、土地利用計画はないため、当面、暫定的に駐車場用地として利用する予定だが、土地利用が駐車場用地以外で決定した場合、けやき会館利用者の駐車場の確保が課題になると思われる。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		市役所周辺駐車場の有料化を含めたあり方を検討する中で、本事業についても検討を行う必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			